



2025年8月5日

各位

株式会社もみじ銀行  
株式会社 YMF Gグロースパートナーズ

## 地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～共立工業株式会社の中小企業版 SBT 認定取得～

もみじ銀行（頭取 平中 啓文）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社である YMF G グロースパートナーズ（代表取締役 禪院 康広）の支援を通じ、共立工業株式会社（代表取締役社長 大西 昌幸）は中小企業版 SBT<sup>※1</sup>の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

- SBT 認定された共立工業株式会社の温室効果ガス削減目標
  - Scope 1、2 排出量<sup>※2</sup>を 2030 年に 2024 年度比 42% 削減
- 共立工業株式会社について

企業名	共立工業株式会社
所在地	愛媛県越智郡上島町岩城 4 6 6 7 番地
代表者	大西 昌幸
業種	船用部品製造業
サステナビリティ向上に向けた取り組み等	1962年の創業以来、お客さま、その他関係する皆様や地域とともに歩み、モノづくり一筋に精進してまいりました。今後も船舶機装品メーカーとして、時代の変化や顧客ニーズに真摯に向き合い、関わる方すべて（取引先・同僚・家族・地域）により多くの「幸せ」を感じていただけよう取り組み、多くの方から必要とされる企業を目指します。 これからも持続可能な社会の実現のために、自家消費型太陽光発電設備の導入や高効率設備への更新を進めることで電力の削減を図り、カーボンニュートラルの実現を目指し努力してまいります。

（※1）中小企業版 SBT 認定：SBTi が認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。SBTi は世界自然保護基金（WWF）、CDP（旧カーボンディスクロージャープロジェクト）、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクト（UNGC）による共同イニシアティブ。

（※2）Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。  
Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

### 3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 <p>地域社会・ 経済活性化への 取り組み</p>	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 <p>環境保全への 取り組み</p>	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 <b>⑥大気汚染・気候変動への対応</b> ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 <p>役職員全員の 働きがいへの 取り組み</p>	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 <p>強固な 経営基盤づくり への取り組み</p>	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

YMFG グロースパートナーズ

担当：黒田 TEL：070-3328-1677

もみじ銀行 事業性評価部

担当：神田 TEL：070-1430-2833